



## 第211回通常国会スタート! 賃上げ実現国会へ

1月23日、今年の通常国会がはじまりました。

今国会では、中小・小規模事業者や非正規労働者を含む「賃上げ」の実現に向けた環境整備として、政労使会議の開催、電気代の追加値下げ策、インフレ手当の給付、公正取引委員会の活動強化、年収の壁への対応などを政府に求めています。

また、子育て支援として、所得制限の撤廃、児童手当の給付増額、障害のある子どもの養育負担軽減などの実現に向けて取り組んでまいります。



子どもに関する公的給付の所得制限撤廃法案を提出

### 児童手当の所得制限とは...

| 世帯主の年収目安 | 1人当たり支給額(月額)                  |
|----------|-------------------------------|
| 1200万円以上 | 0円<br>※2022年10月より             |
| 960万円以上  | 5000円 特例給付                    |
| 960万円未満  | 0歳～2歳 1万5000円                 |
|          | 3歳～小学生 1万円<br>(第3子以降は1万5000円) |
|          | 中学生 1万円                       |

### 国会 Q & A

子ども(中学生まで)のいる家庭に支給される児童手当は、世帯主の年収によって支給可否が決まっています。児童手当に限らず、高校無償化や奨学金など他の制度にも所得制限が設けられています。親の所得によらず、すべての子どもたちに公平な制度となるよう制限の撤廃を求めています。



0122

2023年1月22日

# かすみがうら市議選 桜井けんいち氏当選！

多くの皆さまからの絶大なご支援ありがとうございました



1月22日、かすみがうら市議会議員選挙が行われ、国民民主党の「桜井けんいち」氏が見事2期目の当選を果たしました。茨城県内でも国民民主党の仲間が増えていきます。引き続き、ご支援をお願いいたします。



0131

2023年1月31日

# 子育て教育支援・電気代高騰対策を問う！

衆予算委員会で子育て給付金の所得制限撤廃や電気代高騰対策について質疑しました



質疑当日の様子はこちら



## 児童手当の所得制限撤廃について



与党幹事長らの発言により、全国の子育て中の方々の注目や期待が膨らんでいる。この重みを総理はどのように受け止めているのか。

児童手当の見直しが行われてから10年が経ち、経済社会やニーズも変わってきている。時代の変化と与野党からのさまざまな声に向き合いながら政府としての方針を具体化していく。



岸田総理大臣



## 電気代の高騰対策について

4月以降各電力会社が値上げを申請している。公平性の観点から、地域格差を踏まえた追加の支援策を行うべきではないか。

現行の電気代支援は、迅速性と公平性の観点から値引き幅を全国一律2割としている。地域差については、各自治体への交付金によって地域の事情を踏まえた対応ができることとしている。



西村経産大臣

## 第211回国会における役割

所属委員会

- ▶ 議院運営委員会
- ▶ 原子力問題調査特別委員会
- ▶ 内閣委員会

党内での所属調査会

- ▶ エネルギー調査会 (会長)
- ▶ 国会対策委員会 (委員長代理)
- ▶ 税制調査会 (事務局長)
- ▶ 政治改革本部 (事務局長)

浅野さとし 略歴

- ▶ 1982年9月生まれ (40歳)、衆議院議員 (2期)
- (株) 日立製作所日立研究所 研究員
- 日立労組研究所支部 執行委員
- 大畠章宏元衆議院議員秘書



SNSにて日々、情報発信中！ 浅野さとしの活動をぜひご覧ください！



YouTube



Facebook



Instagram



Twitter



LINE